

危ないぞ！みんなで止めよう安倍改憲 1・19和歌山県民のつどい プログラム

2019年1月19日（土） 和歌山県民文化会館大ホール

開場 12時30分

様々なロビー企画がお待ちしています。子どもコーナー（紙芝居、絵本、折り紙）、
インスタフレーム、みんなで作る年表 など
開会前に場内で、県内での様々な取組を紹介するスライドショーも上映します。

開会 13時30分

主催者挨拶 柏原 卓さん（九条の会・わかやま）

「つどい」へのメッセージ（立憲野党から） 紹介

第1部 相撲甚句、河内音頭、そして9条新作落語

桂 文福（かつら・ぶんぶく）さん（芸人9条の会）

第2部 講演「安倍壊憲をなぜ阻止しなければならないのか」

小林 節（こばやし・せつ）さん（慶應義塾大学名誉教授・弁護士）

第3部 平和を奏でる有志たち

津軽三味線 龍絃会（りゅうげんかい）

Wakayama Peace Band

「つどい」からのメッセージ 提案

閉会 16時00分（予定）

「あの青い空のように」の歌詞（第3部で一緒に歌いましょう）

1 よろこび ひろげよう

※小さなぼくたちだけど

あの青い空のように

すみきった心になるように

2 力を合わせよう

※くりかえし

3 心をつなげよう

※くりかえし

4 あかるさ いつまでも

※くりかえし

あの青い空のように

すみきった心になるように

作詞作曲：丹羽謙次 ※2番・3番の冒頭は替え歌

※主催者からのお願い

会場内での子どもたちの撮影について、個人が特定される状態の写真や動画をネット上にアップされることはご遠慮ください。

第2部 講演「安倍壊憲をなぜ阻止しなければならないのか」レジュメ

憲法学者 小林 節

1. 安倍政権による憲法破壊

- : 特定秘密保護法 (⇔知る権利)
- 戦争法 (⇔専守防衛、海外派兵の禁止)
- 共謀罪 (⇔プライバシー)
- 労働法制改悪 (⇔生存権 (人間らしい生活))
- LGBT 批判 (⇔個人の尊厳、法の下での平等)
- 入管法改正 (⇔立法権の空洞化)
- モリ・カケ問題、山口 (「強姦」) 不逮捕、メディア支配、官僚 (含、司法?) 支配 (権力の私物化 (人治主義) (⇔法治主義、法の支配、民主主義、法の下での平等))

2. 安倍政権の改憲提案

- 本命：9条に加憲：「必要な自衛を行う自衛隊を保持する」：9条2項 (専守防衛、海外派兵の禁止) を否定：米軍の二軍化：愚か！
- その他：緊急事態条項 (首相独裁)、参院選合区解消 (「1人1票原則」を否定)、教育の充実 (法律・予算で可能：憲法事項ではない)
- 評価：要するに憲法改悪以外の何ものでもない

3. 衆参同日選+国民投票の可能性

- : 運動方法・費用が無制限 (強者有利) になってしまう

4. 護憲の唯一・完全な方法

- : 国民投票での否決と政権交代

5. 政権交代の方法

- : 1人区における真の野党共闘の実現、これに尽きる

[小林 節 (こばやし・せつ) 氏 プロフィール]

1949年生まれ。都立新宿高を経て慶大法学部卒。法学博士、弁護士。米ハーバード大法科大学院の客員研究員などを経て慶大教授。現在は名誉教授。「朝まで生テレビ！」などに出演。憲法、英米法の論客として知られる。14年の安保関連法制の国会審議の際、衆院憲法調査査会で「集团的自衛権の行使は違憲」と発言し、その後の国民的な反対運動の象徴的存在となる。「白熱講義！日本国憲法改正」など著書多数。新著は竹田恒泰氏との共著「憲法の真髓」(ベスト新著)

(以上「日刊ゲンダイDIGITAL」より)

なお、小林先生は、和歌山県では、2015年11月21日に田辺市 (紀南文化会館小ホール) で、2016年5月14日に和歌山市 (和歌山市民会館大ホール) で講演されています。

私たちはこの「つどい」に賛同します！（賛同団体一覧表）

安倍 9 条改憲 NO！かつらぎ町民アクション／安倍 9 条改憲 NO！「3000 万署名」和歌山市民アクション／「安倍 9 条改憲を許さない」那賀連絡会／安保条約をなくし、平和と民主主義、生活向上をめざす和歌山県民会議／岩出市九条の会／うたごえオールスターズ／輝け 9 条！芳養の会／紀宝 9 条の会（三重県紀宝町）／紀南 9 条の会／九条の会いなみ／9 条の会・うちた／9 条の会・かつらぎ／九条の会・きし／9 条の会・高野口／九条の会ゆら／9 条ママ net キュッと／キリスト者 9 条ネット和歌山／くしもと 9 条の会／くまの平和ネットワーク／憲法 9 条を守る有田共同センター／憲法 9 条を守る伊都・橋本連絡会／憲法 9 条を守る和歌山市共同センター／古座川九条の会／雑賀 9 条の会／四箇郷 9 条の会（準）／市役所・水道局退職者九条の会／白浜 9 条の会／新日本婦人の会有田川支部／新日本婦人の会紀の川支部／新日本婦人の会西牟婁支部／新日本婦人の会広川準備支部／新日本婦人の会みなべ町準支部／新日本婦人の会龍神支部／新日本婦人の会和歌山県本部／新日本婦人の会和歌山市支部／田辺・9 条の会／治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟和歌山県本部／はしもと 9 条の会／はしもと 9 条の会西部／ピース 9 の会・パープル／広川憲法 9 条の会／平和と憲法を守りたい市民の声／平和・民主・革新の日本をめざす和歌山県の会／守ろう 9 条 紀の川 市民の会／守ろう 9 条 有功・直川の会／みなべ「九条の会」／和歌山うたごえ九条の会／和歌山県医療労働組合連合会／和歌山県教職員組合東牟婁地方支部／和歌山県農業協同組合・農業関連団体労働組合連合会／和歌山県母親大会連絡会／和歌山県民主医療機関連合会／和歌山市ひがし 9 条の会／和歌山司法 9 条の会／和歌山障害者・患者九条の会／和歌山中央医療生活協同組合（五十音順）

危ないぞ！みんなで止めよう安倍改憲 1・19 和歌山県民のつどい実行委員会

構成団体

安全保障関連法制の廃止を求める和歌山大学有志の会／安保関連法に反対するママの会@わかやま／安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合わかやま／9 条ネットわかやま／九条の会・わかやま／憲法九条を守るわかやま県民の会／憲法 9 条を守る和歌山弁護士会の会／戦争をさせない和歌山委員会／和歌山県地方労働組合評議会／和歌山県平和フォーラム

「つどい」からのメッセージ

私たちは、この「つどい」で、子どもたちや会場の皆さんと一緒に歌うために、「あの青い空のように」という曲を選びました。この曲の歌詞の1行目は、歌う者が自由に替え歌にして、自分たちの思いを歌い上げることが広く行われています。今日私たちが選んだことばは、「力を合わせよう」と「心をつなげよう」でした。

今、私たちが大事にしてきた日本国憲法が、何だかよく分からない理由で変えられようとしています。私たちが、戦争のない平和な暮らしを子どもたちに手渡すことができるのか、その瀬戸際にあるということも学びました。

私たち1人1人の力はとても小さいけれど、力を合わせれば、きっとできる。必ず子どもたちに私たちの宝物をひきつぐことができる。そのために「力を合わせよう」というメッセージを送ります。

今は幼い子どもたちも、やがては自分で周りを見わたし、自分で考え、自分の足で歩き出します。

私たちがみんなで力を合わせるためにも、お互いを理解し合い、心を通わせること、世代を超えて心をつなぐことがとても大切です。

私たちの思いを子どもたちにつなぎ、成長した子どもたちが、平和を願い、そのために自ら行動する人となるように、「心をつなげよう」というメッセージを送ります。

この「つどい」に集まった私たちは、老いも若きも、女性も男性も、互いに1人1人の人格を尊重し、平和を願い、公正を尊ぶという日本国憲法の理念を守り、より良い世界の実現のために全力を尽くすことを誓います。

2019年1月19日

「危ないぞ！みんなで止めよう安倍改憲

1・19和歌山県民のつどい」 参加者一同